



論文投稿規程

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 静岡県母性衛生学会 公開日: 2022-12-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/10271/00004251 |

論文投稿規程

1. 投稿者の資格：投稿者は、共著者も含め原則として静岡県母性衛生学会会員に限る。
2. 論文の種別：論文の種別は、原著、研究報告、速報、事例報告、依頼稿、特集などで、母性衛生の向上に寄与しうるもので、他誌に発表していないものに限る。
 - a) 原 著：科学論文として論理的で独創的な新知見が示されており、母性衛生としての学術上の価値があると認められた論文。
 - b) 研究報告：原著論文の条件は満たさないが、研究成果をまとめたもので掲載の意義があると認められた論文。
 - c) 速 報：新しい研究方法の開発、将来発展する価値のある新知見を早急に報告する論文。
 - d) 事例報告：稀な事例で今後の実践に有益な論文。
 - e) 依 頼 稿：会員に役立つもので、依頼した論文を原則とする。
 - f) 特 集：特定のテーマに関する複数の専門家に依頼した原稿を原則とする。
3. 原稿の作成：原稿は原則として PC のワード等で作成し、書式は A4 版横書き、原稿 1 枚は 40x20 行（800 字）で作成する。

原稿の枚数は、原著 14 枚（刷り上り 7 頁）、研究報告 14 枚（刷り上り 7 頁）、速報は 4 枚（刷り上り 2 頁）、事例報告は 8 枚（刷り上り 4 頁）以内とする（図表、文献を含む）。

なお、印刷の刷り上り 1 頁は、800 字原稿用紙 2 枚に相当する。1 図・表は 400 字分に換算する。サイズは最大で、縦 208mm×横 141mm とする。

原稿は FD または CD 等の記録媒体にファイルで保存し、同時にプリントアウトしたオリジナル原稿 1 部とコピー 2 部を作成する。表は FD または CD 内のデータに基づき当方で作成する。図表は本文とは別に原稿に添付し、それぞれ通し番号、タイトルをつける。図表の挿入希望箇所は本文の右欄外に明記する。
4. 論文構成と著者数：論文記述の順序は原則として次のようにする。

表題、所属、著者名(原著、研究報告は 10 名以内、速報は 5 名以内、事例報告は 8 名以内とし、英文を付記する)、抄録(和文)、索引用語(key words)、I 緒言(目的)、II 研究(実験)方法、III 成績(結果)、IV 考察、V 結語、文献、英文抄録、図、表(図・表にはそれぞれ番号とタイトルを付け、本文の欄外にその挿入箇所を明記する)の順序とする。
5. 抄録：和文抄録は、速報を除いて 500 字以内、key words は 5 語以内にまとめる。

英文抄録は、速報を除いて 250 語以内、key words は 5 語以内とする(英文抄録には表題、著者らの所属名、抄録、キーワードの英訳を含む)。
6. 用字、用語：原則として常用漢字とひらがなを使用する。学術用語は日本産婦人科学会編「産科婦人科用語集、第 4 版」および日本医学会編「医学用語辞典」に従うものとする。
7. 単位・記号：単位は国際単位系を使用し、m, cm, ml, dl, kg, g, μ g, $^{\circ}$ C, mEQ/L, mg/dl, などとする。数字は算用数字(1, 2, 3)を用いる。

8. 文献の引用：論文に直接関係の関係があるものとどめ、本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾、²⁾・・・を付け、本文の最後一括して引用番号順に掲載する。

(雑誌の場合)

著者名 (和文はフルネームで、欧文は性のみをフルスペル、その他はイニシャルのみで3名まで記し、それ以上の場合は「、他」「, et al」を用いて略記する)。表題(フルタイトルを記載)。雑誌名。発行年(西暦)、巻数(号数)、頁一頁。

例 1) 佐藤太朗, 青木二郎, 山田三郎, 他. 思春期の月経異常. 母性衛生. 2003, 44(1), 1-10.

2) Johnson H, Smith EC, Wilson P, et al. Premature labor and infant mortality. Am J Obstet Gynecol. 2002, 159, 65-68

(単行本の場合)

編者名. 書名. 発行地, 発行所, 発行年(西暦).

例 1) 松本一郎編. 受胎調節の実際. 東京, 第一出版, 1999.

2) William J. Family structure and function. Philadelphia, Saunders, 2002.

(単行本の一部を引用した場合)

著者名. 表題. 編者名. 書名. 発行地, 発行所, 発行年(西暦), 頁・頁.

例 1) 松本五郎. 受胎告知. 松本一郎編. 受胎調節の実際. 東京, 第一出版, 1999, 1-10.

2) William J. Family structure. Conn ed. Family structure and function. Philadelphia, Saunders, 2002.1-10.

9. 印刷の初校：著者が行う。ただし、組版面積に影響を与えるような改変や組み換えは認めない。

10. 論文の掲載料：規定内に要する費用は無料とする。なお、カラー印刷は有料とする。

11. 投稿論文の採否、掲載の順序：査読者の意見を参考にして編集会議で決定する。掲載の順序は原則として投稿順による。採用した原稿および CD や FD 等は原則として返却しない。

12. 論文の別刷：別刷は 30 部までは無料とし、それを越える場合は投稿者の負担とする。

13. 原稿の送付方法および送付先：論文はオリジナル原稿 1 部とそのコピー 2 部(写真はオリジナル原稿と同じものを使用)を提出する。必ず論文がファイルに保存された FD や CD 等を添付する。原稿には責任者の連絡先 (メールアドレスも含む) を明記する。原稿の送付先は下記宛とする。

14. 本誌に掲載した論文の著作権はすべて静岡県母性衛生学会に帰属する。

〒420-8660 静岡県静岡市葵区漆山 860

静岡県立こども病院周産期センター

または 〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠 3-6-3 県医師会館内

静岡県母性衛生学会事務局